

受賞者のご挨拶

秋田化学工業 株式会社

代表取締役 丹野 恭行様



このたびは荣誉ある「中小企業振興表彰」を賜り、社員一同心より感謝申し上げます。また、日ごろからお客様や地域の方々からいろいろとお力添えを頂き感謝申し上げます。

弊社は、昭和47年2月、にかほ市（旧仁賀保町）の平沢に、めっきをする会社として創業しました。地域のみなさまのご支援と顧客に恵まれ、現在45年になります。そして、創業半世紀を目指し、日々努力を続けております。

創業時、一般部品のニッケルめっき、クロムめっきからスタートし、現在はステンレスの電解研磨、アルミニウムの陽極酸化処理（アルマイト）、化成処理など「めっき」のみにとどまらず表面処理全般を行っています。特に、半導体製造装置や真空装置などの精密部品を主な事業として取り組んでおります。東日本全域に顧客があり、売上の半分以上を県外のお客様が占めております。

しかしながら、半導体業界はシリコンサイクルとも呼ばれる世界的に浮き沈みが激しい業界であり、繁忙期と閑散期がはっきりしており、経営的には他の分野も取り込み、経営の平準化を目指したいと考えています。以前手掛けていた半導体リードフレームの半田めっきは、当時売上の80%以上を占め、社員も90人にまで拡大し、会社が最も繁栄していた時代でありました。その後、世界をリードしていた国内半導体

メーカーは、韓国や台湾のメーカーの追い上げにより事業縮小、撤退が相次ぎ、平成13年には国内の半導体不況に伴い受注が大幅に減少しました。売上比率の高かった半導体リードフレームめっきの受注が激減し、弊社も大変苦しい状況に陥り、従業員を三分の一まで減らす事業の縮小を余儀なくされました。

現在、その時の教訓を生かし、あらゆる分野に対応できるよう、事業の転換をしてまいりました。半導体関連以外、輸送機関連にも力を入れて事業分野の拡大を目指しています。特に秋田県でも進めている航空機関連産業の拡大に合わせ、地域の一貫生産体制に協力すべく、平成28年に「JIS Q 9100」を取得しました。実際の受注はまだ先ですが、地域の産業発展に貢献したいと思っています。

私がこの会社の代表になり、6年目になります。顧客からの要望に出来るだけ応えるよう、生産体制の柔軟さに重点を置いています。そのため、作業の殆どが手作業となり、「現場力」が大変重要になっています。作業者の能力は機械では出来ないさまざまな作業をこなす、弊社の技術力の源になっています。近年、人材不足が問題となっており、作業者の確保や技術伝承などが課題となっております。これら問題解決のため、ある程度の機械化を進め、効率化と作業者のさらなる能力向上を目指したいと考えて

います。その一環として、社員の資格取得を奨励しています。特に表面処理の技能資格、めっき技能士、陽極酸化技能士取得を全社員に奨励しています。また、今後の環境を考え、環境負荷の軽減にも取り組んでいます。世界的な規制強化の中、有害物質を出来るだけ使用しない表面処理の開発に着目し、あらゆる補助金を活用した取り組みも行っています。子孫への安全な環境提供は我々の義務だと考えています。

弊社は地域のめっき産業繁栄のため、弊社テクニカルセンターを会場提供し、社員のみならず地域のめっきの技能士資格の取得向上を促しています。以前、この資格検定は県の工業技術センターで行っていたものですが、事業の集約化に伴いめっき技能検定設備が廃止になりました。そこで、地域の技能者不足を懸念し、弊社で会場提供するにいたしました。東北地域においても、秋田県と山形県の2箇所しか検定を出来るところがなく、検定時は他県からも多くの方が受験に来られます。技能検定の指導は県内の同業者が組織する秋田県表面処理技術研究会会員が当たり、検定はもとより、事前講習会や学科勉強会の開催など業界全体で取得向上を支援しております。弊社の社員も半数以上がその資格を保有し、作業員以外の事務職にも資格取得を奨励しているため、女性の資格保有者もいます。めっきの学問書が少ないため、技能試験対策がめっきの勉強にもなっています。近年は地域貢献の一つとして地域の高校生の資格取得も支援しています。これは全国的にめづらしく、表面処理関連に興味をもっていただける若い人を増やし、表面処理業界への就職につながることを期待しております。

めっき業は自社製品が無い受託業であるため、なかなか外部へのアピールが難しい業界です。顧客の要望は常に変化しており、これに応えなければ、企業の存続すら難しい時代です。簡単なめっき製品はコストの安い海外へ移管され、国内には難易度の高い品物しか残っていません。部品加工工程と組み立て工程の狭間で、常に短納期と時間的制約も年々厳しさを増しています。品質のみならず、短納期にも対応できる総合力が求められています。弊社は不可能を可能にする努力を続けていきます。

最後になりますが、私も表面処理業に関わり26年、なかなか表舞台に出ず、裏方的イメージが強い業界ですが、基盤技術の一つであるこのめっき業界を発展させていきたいと考えています。今回、このような表彰を頂き、本当に感謝しております。これまでの努力が報われた感があります。今後とも弊社に対しまして、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。このたびの表彰、誠にありがとうございます。

(会社概要)

事業内容	精密金属部品への表面処理
設 立	昭和47年2月
資 本 金	1,200万円
従業員数	65名 (パート含む)
売 上 高	4億3,300万円 (平成28年5月期)